

令和6年度SCS火の国クラブネット 事業報告

1 会議事業

(1) 評議員会（6月22日（土）／光の森町民センターキャロップア会議室）

【出席者】評議員31人（評議員26人、代理人5人）、陪席1人、委任状28人
理事11人、事務局2人

【議 題】第1号議案 令和5年度事業報告について
第2号議案 令和5年度決算報告について
第3号議案 令和6年度事業計画について
第4号議案 令和6年度予算について
第5号議案 令和6・7年度役員の選任について



(2) 理事会

①第1回（6月3日／県民総合運動公園陸上競技場1階102会議室）

【方 法】オンライン及び集合（ハイブリッド開催）

【出席者】理事14人（来場9人、オンライン5人）、事務局認2人

【議 題】・令和5年度事業報告について
・令和5年度決算報告について
・令和6年度事業計画について
・令和6年度予算について
・令和6年度各種事業の実施について
・令和6・7年度役員の選出について

②第2回（7月20日／くまもと県民交流館パレア9階「会議室5」）

【出席者】理事8人、事務局2人

【議 題】・理事長について
・各種担当理事について
・令和6年度クラブ主催事業補助事業の採択について
・県民スポーツの日「ふれあいスポーツ」について

③第3回（3月21日／県民総合運動公園陸上競技場2階会議室）

【出席者】理事6人、事務局2人

【議 題】・令和7年度事業計画（案）について
・令和7年度予算（案）について



(3) 常任委員

①第1回（5月14日／県民総合運動公園陸上競技場内2階会議室）

【出席者】常任委員5人、事務局2人

- 【議 事】
- ・令和5年度事業報告について
 - ・令和5年度決算報告について
 - ・令和6年度事業計画について
 - ・令和6年度予算について
 - ・令和6年度各種事業の実施について

（4）企画会

①第1回（10月18日／県民総合運動公園陸上競技場内2階会議室）

【出席者】理事5人、事務局2人

- 【議 題】
- ・理事の役割及び事務局業務の報償について
 - ・SCS研修会について
 - ・イトメンの販売及び協賛について
 - ・パラスポーツくまもとへの協賛依頼について



（5）監査（5月24日／県民総合運動公園陸上競技場内2階会議室）

【出席者】監事2人、事務局2人

【内 容】令和5年度事業及び決算に係る監査

2 交流事業（イトメン売上活用事業）

（1）託麻西校区総合型スポーツクラブ（8月18・25日／熊本市総合型SC学童野球親善交流会）

【目 的】健全なる青少年の育成、野球技術の向上とクラブ間の親睦

【内 容】総合型地域スポーツクラブに属する野球チームの交流試合

【会 場】植木総合スポーツセンター

【対 象】熊本市で活動している総合型地域スポーツクラブ

【参加費】1チーム2,000円

【実 績】250人

【成 果】対戦はリンク戦で選手交代も自由とし全員が試合に参加し楽しめた。

【反 省】学童の少子化で、学年ごとに分けることが難しくなっている。
30,000円の助成で、参加賞および各チームへの賞品が配布できた。



（2）龍田地域なかよしスポーツクラブ（9月4日／スポーツフェスタin龍田「ジュニアサッカー大会」）

【目 的】総合型地域スポーツクラブ等の小学生サッカーチームの交流

- 【内 容】総合型地域スポーツクラブ等の学童サッカー大会
 【会 場】龍田中学校、龍田小学校
 【対 象】熊本市内の総合型地域スポーツクラブ等の小学生サッカーチーム
 【参加費】1チーム3,000円
 【実 績】11クラブ12チーム144人
 【成 果】熊本市内の総合型地域スポーツクラブのみならず小学校部活動を引き継いだサッカーチームとの交流を図るとともに、指導者間の関係構築を図ることができた。
 【反 省】会場の確保の関係で9月第1週の日曜日実施ということで暑い中での開催となった。暑さ対策には十分配慮しながら実施し、病人も出なかったが、開催時期の検討が必要。



(3) NPO法人上天草スポーツクラブドリームズ（9月8日／ドリームズスポーツフェスタ2024）

- 【目 的】スポーツに触れ合う機会を提供し、スポーツの楽しさや様々なスポーツへの理解を深めるキッカケやスポーツを始めるキッカケづくりとなることを目的とする。
 【内 容】各種スポーツの体験イベント
 【会 場】上天草市大矢野総合体育館
 【対 象】地域住民・熊本県総合型地域スポーツクラブ協議会加入クラブ
 【参加費】スタンプラリー1人200円
 【実 績】150人
 【成 果】昨年に続き2回目の実施となったが、前回を上回る参加者数となり、目的の一つであるスポーツを始めるキッカケづくりの場となれた。各種目の指導者は、言葉だけの指導ではなく、一緒にコートへ入り一人一人とコミュニケーションを取りながら体験をするよう取り組んでおり、次に繋がるイベントであった。
 【反 省】今年は、体育館工事の関係で9月に実施したが、9月は県民体育祭が開催され、県体へ参加する指導者が練習と被り実施出来ない種目があったり、残暑厳しく屋外種目は熱中症の危険性もあることから、次年度は開催時期を変更する必要がある。



(4) NPO法人うとスポーツクラブ（10月13～14日／第18回NPO法人うとスポ

ーツクラブ杯小中学生卓球大会)

【目 的】日頃の練習の成果を発揮する場として、技術の向上及び県内外の小中学生の親睦と交流を図り、青少年の健全育成を図る事を目的とする。

【内 容】小中学生卓球交流大会

- ・小学生の部 (10月12日 土曜日)
 - 団体戦 予選リーグ・決勝トーナメント (3シングルの3名以上登録)
 - 個人戦 予選リーグ・決勝トーナメント 個人 (ホープス・カブ) の部
- ・中学生の部 団体戦 (10月12日 土曜日)
 - 予選リーグ・決勝トーナメント (中体連方式6名以上登録)
 - (中学3年生、小学生も編成可能。但し、小学生が中学団体戦に出場する場合は、小学の団体及び個人戦への出場は不可。)
- 個人戦 (10月13日 日曜日)
 - 予選リーグ・決勝トーナメント (中学3年生、小学生も可)

【会 場】ecowin宇土アリーナ (宇土市民体育館)

【対 象】小中学生以下*2024年度 (公財) 日本卓球協会登録者であること

【参加費】団体戦 小学の部 2,400円 中学の部 3,600円

個人戦 小学 (ホープス・カブ) の部 900円 中学の部 1,000円

【参加者】小学団体29組99人、中学団体40組275人

小学個人116人、中学個人411人

【成 果】参加者数は、中学団体が行事と重なり参加チームが若干少なかったが、概ね予定に近い参加者数となった。県外からは、長崎、佐賀、大分、鹿児島、広島から17のクラブチーム、県内からは21の中学校卓球部、11のクラブチーム、2の総合型クラブの参加となった。日頃対戦することがない県外チームとの試合や中学生個人戦では小学生と中学生の対戦等もできて、交流や親睦を深めることができた。

大会は30台の卓球台を使い盛大に開催され、応援の掛け声や拍手も飛び交い参加者も応援者も大会を楽しんでいたようだ。

【反 省】施設の駐車場だけでは足りないのので、近隣の公的駐車場を事前に借りて対応し、駐車場案内に正会員スタッフやスポーツ推進委員協議会、うとスポ卓球チーム等の協力を得て、スムーズに誘導することが出来た。

大会の準備運営等、スタッフ、宇土市卓球協会の協力をいただいて無事に終了することができたが、もう少し余裕をもって取り組めれば良い。

2年後には第20回の記念大会を迎える予定。



(5) NPO法人A-lifeなんかん (10月13日/ウォーキングスキルアップセミナー)

【目 的】住民の健康増進と日常的な運動の習慣化に寄与する

【内 容】日々のウォーキングの効果を向上させるポイントセミナー

講師：後藤謙佳 氏 *特定非営利活動法人ひとづくりJAPAN

【会 場】南関町農村広場

【対 象】一般住民 (年齢制限なし)

【参加費】 無料

【実績】 33名

【成果】 姿勢などの意識を変えることで、普段の身体活動効果向上のポイントを伝えることができた。参加者は身体の不安や無理せず続けられる秘訣などを相談する機会となり役立った。

この講座と連動した取り組み「ぐるっとなんかん」は10月11月の2カ月間にわたり実施。記録カードをアナログ（紙）にし最短500mから記録できるよう工夫をすることで、高齢者など比較的虚弱な方にも日常的な運動のきっかけづくりを提供できている。

【反省】 当日の参加者の年齢層が高かったため、60分は少し長く感じる人もいたようだ。次回は30～45分程度が最適かと思われる。



(6) 西原村総合型クラブカラスポ（11月23日／「カラスポ体力測定会」）

【目的】 昨年行った運動能力調査の継続と、村内外の方々に体力測定に参加することで現状を把握し、今後の運動活動を見直すきっかけになる事を目的とする。

【内容】 西原村で初めて開催される「スポーツEXP0」内で体力測定会を行う

【会場】 西原村運動公園

【対象】 「スポーツEXP0」参加者

【参加費】 無料

【実績】 162名(村内57名、村外93名、不明12名)

【成果】 誰でも取り組める計6種類の測定を行い幅多い年齢の方の参加があった。(6歳未満16名、6～11歳108名、12～19歳18名、20～64歳20名、65歳以上2名) 家族や友達同士の参加者が多く、気軽に楽しく参加できたと思う。中学生ボランティアやスポーツ推進委員の協力でスムーズな運営を行うことができた。

多くの村内村外の参加により参加者同士の交流もうまれ、『カラスポ』の広報にもなった。

【反省】 昨年参加された方の参加が少なかった。

前回の調査は体育館内で行われたが、今回は屋外で開催されたので昨年との比較はできなかった。

前日までに借入用する備品の確認が必要だった。

(7) 日吉地域総合型スポーツクラブ（12月1日／2024学童ミニバスケットボール交流大会）

【目的】 健全なる青少年の育成を図り、バスケットボール技術の向上並びに総合型地域スポーツクラブの親睦を目的とする

【内容】 レギュラーの部（男子）・レギュラーの部（女子）

【会場】 熊本市立日吉小学校・日吉東小学校体育館

【対象】 熊本市内の総合型地域スポーツクラブで構成されたチーム

【参加費】 1チーム 3,000円（責任者会議時に徴収）

【実績】選手242名

【成果】スポーツクラブに入り初めて試合に出る選手が多く、卒業前の思い出になったとの声が多く寄せられました。

【反省】毎年、学校施設をお借りして大会を開催しているため、駐車場が不足している。今年は運動場をお借りしたが、雨が降った翌日であったため、整地に時間がかかった。次年度は、会場を変えて行うことを検討したい。



(8) フネッピーすこやかスポーツクラブ（12月8日／モルック交流大会）

【目的】（1）県内総合型スポーツクラブ間の交流及びニュースポーツの普及
（2）総合型地域スポーツクラブのPR

【内容】モルック交流大会

【会場】嘉島町スポーツ交流広場

【対象】幼児～大人まで

※2人以上5人以下のチーム申し込みとする。

但し、小学生以下のみのチーム編成では、申し込みできないものとする。

【参加費】1人300円

【実績】51人

【成果】上下益城の各町総合型スポーツクラブから参加があり、クラブ間の交流が図れた。また、モルックを初めて体験される参加者もあって、モルック競技の普及につながった。

【反省】目的にある総合型地域スポーツクラブのPRや紹介する取り組みが少なかった。今後は工夫し普及に向けた取り組みを行いたい。



(9) NPO法人桜木ふれあいスポーツクラブクラブ（12月14日／桜木ふれスポジュニアサッカー交流会）

【目的】総合型地域スポーツクラブの子ども達が日頃の活動の成果を発揮する機として、またクラブ間の交流を深める場として実施する

【内容】オープン（代表の部）とエンジョイ（親睦の部）に分かれ、午前中は2～3リーグ戦を行い、午後はその成績を元に順位決定リーグを行う

【会場】桜木ふれスポパーク、桜木東小学校

【対象】熊本市内の総合型地域スポーツクラブ所属のチーム

【参加費】 1チームにつき3000円

【実績】 オープン（代表の部） 5チーム 60名

エンジョイ（親睦の部） 4チーム 52名

【成果】 1人1人が日頃の練習の成果を発揮し、精一杯頑張っていた。また、指導者間の人脈も広がり今後の交流に大いに役立った

【反省】 チーム数の確保が予定通りには出来ず、物足りない感があった。
総合型のサッカー人口が減っていると感じた。



(10) 長嶺地域スポーツクラブ（12月28日／バスケットボール交流会）

【目的】 バスケット交流会を通して子どもたちの交流を図り、健全な成長につなげる。

【内容】 小学生、中学生を対象としたスキルアップコーチング教室と、3×3大会によるバスケット交流会

【会場】 城南総合スポーツセンター

【対象】 小学生および中学生

【参加費】 2,000円／人

【実績】 72人

【成果】 子どもたちに、地域スポーツクラブ等の活動で、いつも教えて頂いている指導者以外からの指導を受けることで、新しい視点と指導方法での、バスケットのスキル・練習方法を教えることができた。指導者にとっても良い練習方法を知る良い機会となった。

【反省】 イベントの周知方法、開催時期を予め、熟考しておくべきと感じた。
特に開催時期については、感染症等により病欠が出るなどし、参加チームや参加人数が減り、直前まで変更対応に追われた。



(11) NPO法人スポレク・エイト（2月22日～23日スポレク・エイトカップサッカー交流大会）

【目的】 総合型地域スポーツクラブの交流を深め、サッカーを楽しむ子ども達の笑顔で熊本を元気にしていく。

【内容】 ジュニアサッカー交流大会

【会場】 城山公園運動施設 グラウンド、フットサルコート

【対象】 総合型地域スポーツクラブ U-12, U-9

【参加費】 U-12, 2日間 8,000円、U-9, 1日 4,000円

【実績】U-12, 16人×14チーム+指導者 各2～1人

U-9, 10人×7チーム + 指導者 1人

【成果】今年度もたくさんのチームと交流することができた。指導者、参加した子ども達の笑顔をたくさん見ることができた。最近、メダルをもらう大会も少なくなったため1チームに1人敢闘賞メダルは今年も喜んでもらっていた。

【反省】毎年組み合わせ等の指導者へ連絡が遅く、申込締切をもう1週早めた方がいいと感じた。参加賞も予算から準備できたらいいなと思った。



3 研修会事業

(1) 情報提供、意見交換会（6月22日／光の森町民センターキャロップ会議室）

【テーマ】中学校部活動の地域移行について

【出席者】45人



(2) 研修会（2月22日／城南公民館2階学習室）

【内容】指導者と会員のコミュニケーションの取り方を学ぶ機会とする。

「スポーツ指導において、活力、元気を与える言葉」

講師 一般財団法人日本ペップトーク普及協会
認定講師（九州ブロック代表）山下 耕二 氏

【参加者】41人



4 ブロック企画事業

(1) 北ブロック

①第1回連絡調整会議（8月26日／光の森町民センターキャロップ）

【出席者】16人（14クラブ）

【議題】・自己紹介

- ・イトメン補助事業について
- ・北ブロック交流会について

②第2回連絡調整会議（11月9日／古酒家和来）

【出席者】13人（10クラブ）

【議 題】・各クラブ近況報告

- ・北ブロック交流会について
- ・研修会案内

③交流会（11月30日／南阿蘇村立白水小学校体育館）

【出席者】37人（9クラブ）

【内 容】・モルック大会（雨天のため体育館で実施）



（2）中央ブロック

①総会（5月16日／アクアドームくまもと会議室）

【出席者】39名（23クラブ）

【内 容】・役員（案）、事業報告、事業計画（案）、部会編成（案）の決議
・その他

②第1回連絡調整会議（6月28日／熊本市中央公民館6階会議室）

【出席者】20名（20クラブ）

【内 容】・登録認証制承認手続きについて
・体力テストについて
・その他

③第2回連絡調整会議（9月4日／ナースパワーアリーナ会議室）

【出席者】19人（18クラブ）

【内 容】・全体交流会について
・新体力テストについて

④第3回連絡調整会議（10月18日／熊本市中央公民館7階ホール）

【出席者】20人（16クラブ）

【内 容】・全体交流会について
・その他

⑤全体交流会（10月20日／城南総合スポーツセンター）

【出席者】90人（13クラブ）

【内 容】・スポーツクラブ対抗ボッチャ大会（体育館）
・スポーツクラブ対抗モルック大会（グラウンド）

⑥第4回連絡調整会議（12月3日／熊本市中央公民館7階ホール）

【出席者】26人（19クラブ）

【内 容】・育成フォーラムについて
・2月全国会議について
・クラブ調査について

⑦育成フォーラム（1月11日／熊本市中央公民館7階ホール）

【出席者】84名（20クラブ）

- 【内 容】・講演「熊本市立中学校における新しい学校部活動の在り方について」
講師 熊本市教育委員会 教育改革推進課
・講演「スポーツ指導における元気・活気を与える言葉の力ペップトーク」

講師 一般財団法人日本ペップトーク普及協会 山下 耕二 氏

⑧第5回連絡調整会議（3月14日／熊本市中央公民館7階ホール）

【出席者】22名（20クラブ）

- 【内 容】・令和6年度事業報告、令和7年度事業計画について
・熊本市スポーツ優良団体表彰の推薦について
・その他

⑨中央ブロックスタッフ交流会（3月22日／託麻スポーツセンター）

【出席者】48名（11クラブ）

【内 容】モルック大会

12チームを4コートに分けてのリーグ戦を実施



(3) 南ブロック

①第1回連絡調整会議（5月29日／日奈久南部市民センター）

【出席者】12人（11クラブ）

- 【内 容】・第2回連絡調整会議内容について
・南ブロック交流会について
・令和6・7年度南ブロック役員について
・令和6年度第1回連絡調整会議について
・情報交換（各クラブの加入保険、経理システム、会計処理など）

②第2回連絡調整会議（2月8日／宇土市民体育館）

【出席者】6人（6クラブ）

【内 容】・令和6年度SCS研修会の件について



5 その他

(1) パラスポーツくまもと

①第1回会議（5月29日／NP0法人A-lifeなんかん事務所研修室）

【出席者】事務局 太田黒尚子

- 【内 容】・2023年度事業報告・決算報告について
・2024年度事業について

②第2回会議（7月24日／オンライン）

【出席者】理事 村田和美、事務局 太田黒尚子

【内 容】・2024年度活動状況

③第3回会議（1月30日／くまもと森都心プラザ6階 会議室D）

【出席者】理事 村田和美（オンライン）、事務局 太田黒尚子（来場）

【内 容】・2024年度活動状況

・2025年度事業計画

（2）くまもと・高齢者や障害者にやさしいまちづくり推進協議会

①会議（1月31日／熊本県庁防災センター101・102会議室）

【内 容】・熊本県やさしいまちづくり推進協議会の取組状況について

・熊本県障がい者等用駐車場利用証「ハートフルパス制度」の見直し等について

【対応者】理事 上野祥子

（3）公益財団法人熊本県スポーツ協会「総合型クラブ部会」

①第1回（4月26日／県民総合運動公園1階102会議室）

【内 容】・令和5年度事業報告及び決算報告について

・令和6年度登録状況について

・令和6年度クラブ承認手続きについて

・令和6年度事業実施状況について

・令和6年度総合型地域スポーツクラブ活性化事業の実施について

・令和6・7年度総合型クラブ部会員の選任について

【対応者】会長 山口 清

②第2回（9月20日／県民総合運動公園1階102会議室）

【内 容】・総合型クラブ部会について

・令和6年度総合型地域スポーツクラブ承認手続きについて

・令和7年度総合型地域スポーツクラブ全国登録手続き及び登録基準について

・県委託事業「令和6年度県内クラブ交流事業」について

・国庫補助事業「令和6年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業（地域のスポーツ環境基盤強化）」について

・総合型地域スポーツクラブの活動状況について

・総合型クラブに係る情報交換

【対応者】理事 宮崎雄二

③第3回（1月31日／県民総合運動公園2階会議室）

【内 容】・令和7年度プロモーション事業について

・令和7年度総合型クラブ全国協議会登録クラブについて

・令和7年度事業計画（案）及び予算（案）について

・九州ブロッククラブネットワークアクション2026in熊本について

【出席者】理事 宮崎雄二

（4）一般財団法人熊本県スポーツ振興事業団

①第2回評議員会（2月27日／熊本県立総合体育館2階会議室）

【内 容】・令和6年度予算の補正について

・令和7年度事業計画について

・令和7年度予算について

【出席者】副会長 山田巳千男

（5）県民スポーツの日「ふれあいスポーツ月間」

①NPO法人A-lifeなんかん「なんかんスポーツDAY」

【日 時】10月13日(日) 午前9時～午後3時

【会 場】南関町農村広場

【内 容】気軽にカラダを動かす住民交流型の健康・スポーツイベント
モルックチャレンジカップ、測定コーナー、ウォーキングセミナー等

【参加者】246人

【対応者】理事 津留知子、事務局 太田黒尚子



②NPO法人うとスポーツクラブ「第10回わくわくスポーツDay網田deウォーキング」

【日 時】10月27日(日) 午前8時30分～正午

【会 場】西部老人福祉センター発着

【内 容】「御輿来海岸景勝地」経由「網田散策コース」(約7km)

【参加者】77人

【対応者】理事 津留知子、事務局 太田黒尚子

